



# Caminho

みのかもで、  
叶えられる夢がある!

まち・ひと・しごと創生総合戦略

第2期美濃加茂市まち・ひと・しごと創生総合戦略

政策方針(案)

## 概要

人口減少問題を克服するため、女性が笑顔でいられる、女性が輝ける、女性の夢が叶えられるまちづくりを目標として、平成28年3月に策定した美濃加茂市まち・ひと・しごと創生総合戦略「カミーノ」(以下「総合戦略」という。)が、令和2年3月末で第1期の期間を終了することにつき、令和2年4月から新たな5か年計画となる第2期の総合戦略を策定します。

策定にあたっては、学識経験者と市民からの公募によって構成された、市の諮問機関である「女性活躍推進市民会議」と産官学金労言の有識者によって構成された、「総合戦略推進アドバイザー懇談会」を設置し、第1期の方向性の継承を基本に、様々な角度から検証・課題抽出を図り、より効果的な政策に結び付けていくための助言・提案を得ています。

## 計画の位置付け

### (1) 第6次総合計画の個別計画としての位置づけ

本美濃加茂市第6次総合計画の基本計画の1つである、女性若者活躍の個別計画として位置付けます。

### (2) 法令及び関連計画との整合性

本計画は、国の第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略及び岐阜県清流の国ぎふ創生総合戦略との整合性を図っています。

### (3) 美濃加茂市女性活躍推進計画としての位置づけ

本計画は、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律第6条第2項に基づく美濃加茂市女性活躍推進計画として位置付けます

## 政策体系の考え方

女性の人生において転機となり得るライフステージを政策の柱として、「ライフスタイル」「出会い・結婚」「妊娠・出産」「子育て」「教育」の5つを掲げ、それぞれに達成すべき指標となる KPI(重要業績評価指標)を設定しています。

そして、KPI を達成するため、特に注力すべき視点を17項目挙げ、それぞれ関連するライフステージに位置づけて、事業に取り組んでいきます。



## 政策体系①



### KPI

充実したライフスタイルを送る女性の割合を 63.6%から 75%に増やします

ライフステージ	主な政策
ライフスタイル 「自分らしく生きられる」	夢へのチャレンジを応援します。【起業しやすい環境の整備】
	ライフ・ワーク・バランスを実現します。【プライベートと仕事の両立の支援】
	「働きたい」想いを叶えます。【女性の就職、職場復帰の支援】
	「みのかもに住みたい」をサポートします【移住・定住の支援】

### 【女性活躍推進市民会議・総合戦略推進アドバイザーからの主な助言・提案】

#### (起業・就業について)

- ・起業のやり方を知らないことが多いため、相談できる窓口があると良い。
- ・多様な働き方を理解するために、企業の意識改革が必要である。
- ・企業と行政の知恵を共有することが必要である。
- ・再就職に対する行政の支援が必要である。
- ・正社員になることの魅力を理解してもらうことが必要である。
- ・「働け、働け」だけではなく、働かなくても良い選択肢もある。
- ・日本人はお金よりも職場の雰囲気(人間関係)を重要視する傾向にある。

#### (プライベートの充実)

- ・プライベートにおける自分の時間、家族と過ごす時間(ライフ)の充実が大切である。
- ・市の花(あじさい)を活用した華やかなイベント(フェス・マルシェ等)を実施する。
- ・メディアなどが主催するイベントを公園や広場を会場として誘致する。
- ・働くためには心の健康が必要である。
- ・発信力のあるインフルエンサー的な人材を発掘して情報発信する。





## 政策体系②



KPI

婚姻件数(年あたり 600 件)を維持します

ライフステージ

主な政策

出会い・結婚  
家族をつくれる

いろんな「出会い」があります。【多彩な交流機会の創造】

いつも、誰かと話せる場所があります。【交流スペースの整備】

### 【女性活躍推進市民会議・総合戦略推進アドバイザーからの主な助言・提案】

#### (出会い)

- ・同窓会や同期会に対して支援する制度があると良い。
- ・業界のよって出会いの機会に差がある。
- ・若者は、たくさんの人と気軽に出会える場所に行く。

#### (結婚)

- ・結婚ありきのイベントは難しいため、結果的につながるくらいでやる方が良い。
  - ・セミナーをやってから婚活に進めるやり方が良い。
- 1回きりではなく、継続したイベント開催が必要である。
- ・親を対象にした相談会も考えられる。





### 政策体系③



#### KPI

生まれる赤ちゃんの数(年あたり 500 人)を維持します

#### ライフステージ

#### 主な政策

妊娠・出産

「子どもがほしい」気持ちに寄り添い、応援します。【不妊治療に対する支援】

お母さんになれる

妊娠・出産する女性を孤立させません。【安心できる妊娠、出産への支援】

「2人目、3人目がほしい」希望を叶えます【子育て家庭への精神的負担へのサポート】

#### 【女性活躍推進市民会議・総合戦略推進アドバイザーからの主な助言・提案】

##### (産休・育休)

- ・男性の育児参加に対する意識の醸成が必要である。
- ・妊娠期から男性(夫)も一緒になって、育児と向き合う機会があると良い。
- ・企業が男性の育児休業に取り組むことの促進が必要である。
- ・2人以上生むことができるのは、育休があり・復帰ができる環境があるからである。

##### (職場復帰)

- ・定期的に会社とつながる機会をつくることによって、不安の軽減につながる。
- ・育休中の支援・セミナーのニーズは高い。
- ・保育料の無償化によって本当に預けるべき人が預けられないことが考えられる。
- ・働く女性が増えていくことも大事だが、そうした女性が次の世代を支えることや、ボランティア活動をはじめすることも必要である。





## 政策体系④



### KPI

子どもの持つ世帯の平均子ども数 1.75 人を維持します

### ライフステージ

### 主な政策

子育て  
子どもの笑顔を守る

自然の中で、子どもがのびのび遊べます。【子どもの遊び場や自然環境の整備】

安心して子どもを預けられる場所があります。【保育環境の整備】

子育てをみんなで出来る環境づくりを目指します。【子育て支援の推進】

安心して子どもを育てることができる環境をつくりまします。【心身が健康に成長できる支援の充実】

### 【女性活躍推進市民会議・総合戦略推進アドバイザーからの主な助言・提案】

#### (環境づくり)

- ・身近な遊び場の1つである公園が安心・安全に過ごせる場所となる必要がある。
- ・同じ地域に住む人たちで、交通安全や防犯等についてのハザードマップを作れると良い。
- ・施設整備を検討する際には、子育て期の女性視点を活かせるワークショップ等を行うと良い。
- ・室内で快適に過ごせる場所のニーズは高くなっている。
- ・山之上地区のファミサポサロンのような場所が各地域にできると良い。
- ・施設の空きスペースを活用して、遊具が置けると良い。

#### (支援)

- ・子育て期の女性同士が子育てに対する楽しさ・悩みを共有できる機会が必要である。
- ・障がいのある子を安心して預けられる場所が必要である。
- ・健康部局と教育部局の職員と一緒に支援できる横断的な体制が必要である。
- ・高齢者等多世代が子育てのサポートに関わることができると良い。





## 政策体系⑤



### KPI

女性や若者が夢をかなえられるまちだと感じられる人の割合を 20%から 40%に増やします

### ライフステージ

### 主な政策

教育

ふるさとを好きになれる

家庭や地域を大切に思う子どもをふやします。【ふるさと教育の推進】

地域や企業と一緒に子どもの教育を進めます。【キャリア教育の推進、子どもたちの地域参加の促進】

子どもたちの“夢を実現する力”を育みます。【グローバル人材の育成】

子どもたちの学習意欲を高める教育を充実します。【校外学習の推進、教育の情報化】

### 【女性活躍推進市民会議・総合戦略推進アドバイザーからの主な助言・提案】

(若者・人材育成)

- ・若い世代の考え方を理解しなければ、第2期の見通しは難しい。
- ・子どもが自分の10年後を考えるには、小学校の段階からの教育が必要である。
- ・成功体験や困難な体験をしてきていないため、不安が大きい。
- ・少し失敗しても次に進めることができる安心感が必要である。

(多文化共生)

- ・日本人の子どもが外国のことを学べる機会を増やすことが必要である。
- ・県の公共職業能力開発施設がある強みを活かせると良い。
- ・外国人と日本人の子どもたちが一緒に遊べる機会が増やせると良い。
- ・外国の文化に触れた子どもたちが大人になってコミュニケーションができることによって、外国人の孤立が無くなる。

